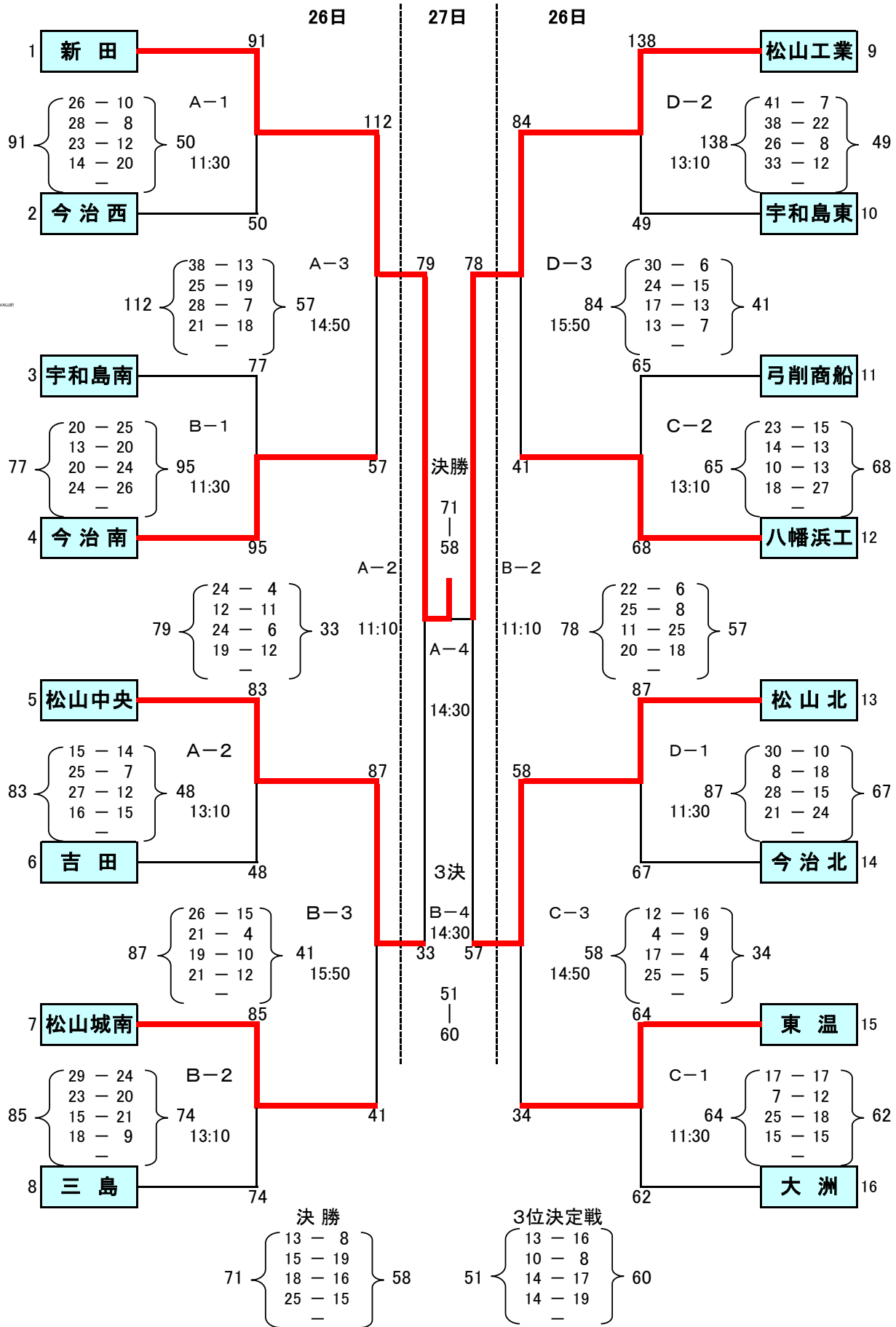


平成30年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

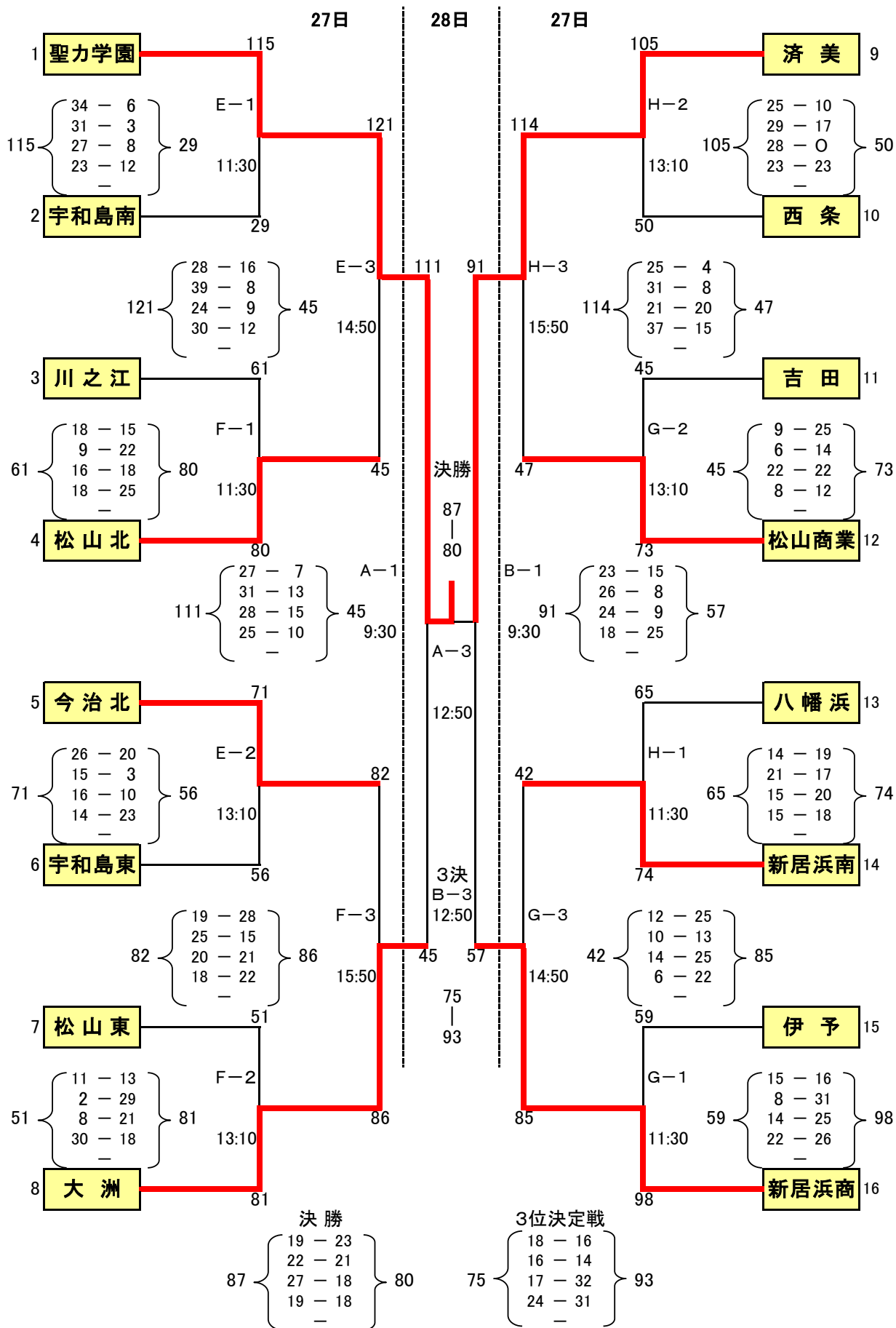
【男子】



宇和島市総合体育館……………A / B
 宇和島東高校体育館……………C / D

平成30年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

【女子】



宇和島市総合体育館……………A / B
 吉田ふれあい体育館……………E / F
 吉田高校体育館……………G / H

平成30年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会 [男子]

期日：平成31年1月26日(土)・27日(日)

会場：宇和島市総合体育館(A/B)・宇和島東高校体育館(C/D)

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
A1	新田 高校	91	26 28 23 14	— — — —	10 8 12 20	50	今治西 高校	1回戦	B1	宇和島南 中等教育	77	20 13 20 24	— — — —	25 20 24 26	95	今治南 高校
A2	松山中央 高校	83	15 25 27 16	— — — —	14 7 12 15	48	吉田 高校	1回戦	B2	松山城南 高校	85	29 23 15 18	— — — —	24 20 21 9	74	三島 高校
C1	東温 高校	64	17 7 25 15	— — — —	17 12 18 15	62	大洲 高校	1回戦	D1	松山北 高校	87	30 8 28 21	— — — —	10 18 15 24	67	今治北 高校
C2	弓削商船 高校	65	23 14 10 18	— — — —	15 13 13 27	68	八幡浜工 高校	1回戦	D2	松山工業 高校	138	41 38 26 33	— — — —	7 22 8 12	49	宇和島東 高校
A3	新田 高校	112	38 25 28 21	— — — —	13 19 7 18	57	今治南 高校	2回戦	B3	松山中央 高校	87	26 21 19 21	— — — —	15 4 10 12	41	松山城南 高校
C3	松山北 高校	58	12 4 17 25	— — — —	16 9 4 5	34	東温 高校	2回戦	D3	松山工業 高校	84	30 24 17 13	— — — —	6 15 13 7	41	八幡浜工 高校
A2	新田 高校	79	24 12 24 19	— — — —	4 11 6 12	33	松山中央 高校	準決勝	B2	松山工業 高校	78	22 25 11 20	— — — —	6 8 25 18	57	松山北 高校
A4	新田 高校	71	13 15 18 25	— — — —	8 19 16 15	58	松山工業 高校	決勝 3位 決定戦	B4	松山中央 高校	51	13 10 14 14	— — — —	16 8 17 19	60	松山北 高校

・ 新田高校、37回目の優勝(2年ぶり)

平成30年度 愛媛県高等学校バスケットボール新人大会 [女子]

期日：平成31年1月26日(土)・27日(日)

会場：宇和島市総合体育館(A/B)・吉田ふれあい体育館(E/F)・吉田高校体育館(G/H)

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
E1	聖力学園 高校	115	34 31 27 23	— — — —	6 3 8 12	29	宇和島南 中等教育	1回戦	F1	川之江 高校	61	18 9 16 18	— — — —	15 22 18 25	80	松山北 高校
E2	今治北 高校	71	26 15 16 14	— — — —	20 3 10 23	56	宇和島東 高校	1回戦	F2	松山東 高校	51	11 2 8 30	— — — —	13 29 21 18	81	大洲 高校
G1	伊予 高校	59	15 8 14 22	— — — —	16 31 25 26	98	新居浜商 高校	1回戦	H1	八幡浜 高校	65	14 21 15 15	— — — —	19 17 20 18	74	新居浜南 高校
G2	吉田 高校	45	9 6 22 8	— — — —	25 14 22 12	73	松山商業 高校	1回戦	H2	済美 高校	105	25 29 28 23	— — — —	10 17 O 23	50	西条 高校
E3	聖力学園 高校	121	28 39 24 30	— — — —	16 8 9 12	45	松山北 高校	2回戦	F3	今治北 高校	82	19 25 20 18	— — — —	28 15 21 22	86	大洲 高校
G3	新居浜南 高校	42	12 10 14 6	— — — —	25 13 25 22	85	新居浜商業 高校	2回戦	H3	済美 高校	114	25 31 21 37	— — — —	4 8 20 15	47	松山商業 高校
A1	聖力学園 高校	111	27 31 28 25	— — — —	7 13 15 10	45	大洲 高校	準決勝	B1	済美 高校	91	23 26 24 18	— — — —	15 8 9 25	57	新居浜商 高校
A3	聖力学園 高校	87	19 22 27 19	— — — —	23 21 18 18	80	済美 高校	決勝 3位 決定戦	B3	大洲 高校	75	18 16 17 24	— — — —	16 14 32 31	93	新居浜商 高校

・ 聖力タリナ学園高校 24回目の優勝(18年連続)

大会名称: 平成30年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Aコート

試合区分: No. 25 女子 準決勝

期 日: 2019(H31)年1月27日(日)

主審: 金谷 純代

開始時間: 09:30

第1副審: 前田 周二

終了時間: 11:00

第2副審: 小笠原 淳

聖カタリナ学園 (中予)	○ 111	27	—	7	● 45	大洲 (南予)
		31	—	13		
		28	—	15		
		25	—	10		
		—	—	—		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		池松 美波	—	—	—	—	—
5	*	森 美月	16	3	3	1	0
6	*	小柳 亜結	7	0	3	1	0
7		谷 月音	17	0	8	1	2
8	*	中村 理瑚	13	3	2	0	1
9		峯下 琴羽	7	1	2	0	2
10	*	西村 春佳	11	0	5	1	3
11	*	松岡 歩菜	16	2	5	0	2
12		齋藤 瑚夏	11	3	1	0	2
13		片松 茉優	11	0	5	1	3
14		藤井 花歩	2	0	1	0	0
15		西山 侑里	—	—	—	—	—
16		村上 爽蘭	—	—	—	—	—
HC		後藤 良太 / TEAM					—
		合計	111	12	35	5	15

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	宇田 莉子	13	1	5	0	1
5		森岡 莉子	—	—	—	—	—
6	*	大政 汐里	15	3	2	2	0
7	*	袖岡 美悠	3	1	0	0	2
8		山口 翔蓮	—	—	—	—	—
9		岡田 菜月	3	0	1	1	0
10		谷宮 麻緒	0	0	0	0	1
11		富永 里奈	—	—	—	—	—
12	*	松浦 愛子	2	0	0	2	3
13	*	上岡 綾夏	9	1	3	0	1
14		矢野 好看	—	—	—	—	—
15		宇都宮 翠	—	—	—	—	—
HC		濱田 直義 / TEAM					—
		合計	45	6	11	5	8

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、大洲高校はゾーンディフェンス、聖カ学園はマンツーマンディフェンスでスタート。大洲高校は開始まもなく、3ポイントを入れ先制するが、聖カ学園の高さのあるディフェンスに阻まれ点が止まってしまう。聖カ学園は#11のオフェンスリバウンドからの#8の3ポイントが連続で入り、7-27で終了。

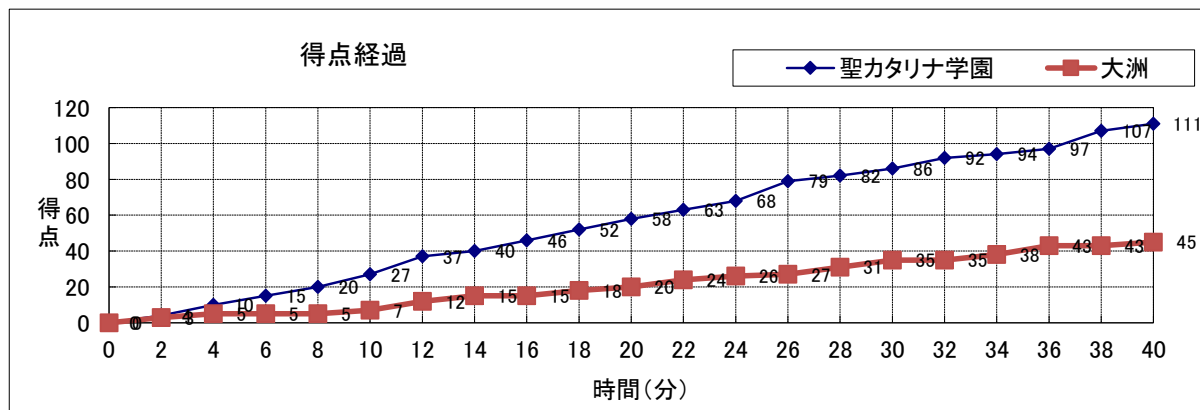
第2ピリオド、聖カ学園は早いパス回しでディフェンスを崩し#6、#8、#11の3ポイントが入り大きくリードする。大洲高校は、ドライブインで切り崩しにかかるがなかなかゴールに結びつかず20-58で前半終了。

第3ピリオド、大洲高校は#13の連続得点で流れを引き込もうとするが、なかなか主導権を握れない。聖カ学園は激しいディフェンスで相手のミスを誘い、大きく点差を広げることに成功し35-86で終了。

第4ピリオド、大洲高校は#4、#6が果敢に3ポイントを狙うがゴールに嫌われる。聖カ学園は1度もリードを許すことなく、45-111で決勝へ進出した。敗れはしたが、最後まで粘りをみせた大洲高校の健闘を称えたい。

担当者: 神野 一郎(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成30年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Bコート

試合区分: No. 26 女子 準決勝

期 日: 2019(H31)年1月27日(日)

主審: 中井 将基

開始時間: 09:30

第1副審: 高橋 瑞紀

終了時間: 11:00

第2副審: 山田 佳奈

<p>済美</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>91</p>	23	—	15	<p>●</p> <p>57</p>	<p>新居浜商業</p> <p>(東予)</p>
		26	—	8		
		24	—	9		
		18	—	25		
		—	—	—		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	三原 愛莉	21	3	6	0	2
5	*	岡崎 芙蓉	2	0	1	0	2
6	*	田中 莉央	2	0	1	0	2
7		上野 歩生	2	0	0	2	1
8		水元 こなつ	8	0	4	0	5
9		川原 美羽	0	0	0	0	1
10	*	松本 みずき	27	1	12	0	0
11		秦 優希	—	—	—	—	—
12		中村 結路	—	—	—	—	—
13		常葉 萌々香	4	0	2	0	3
14		山口 愛	5	0	2	1	0
15		高田 稜	—	—	—	—	—
16		常谷 鯉音	2	0	1	0	0
17		加藤 安結	7	1	2	0	1
18	*	三原 梨央	11	0	5	1	1
HC		中川 香一郎 / TEAM					—
		合計	91	5	36	4	18

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	高橋 愛実	4	0	2	0	5
5		信岡 舞	—	—	—	—	—
6	*	横内 来美	5	1	0	2	2
7	*	村上 真佳	9	0	4	1	1
8	*	森實 優芽	11	1	4	0	2
13		宮崎 千乃	6	0	3	0	3
14		伊藤 穂香	—	—	—	—	—
15	*	重松 歩沙	22	0	8	6	1
HC		窪田 夕子 / TEAM					—
		合計	57	2	21	9	14

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、済美はオールコートマンツーマンディフェンス、新居浜商業はハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。序盤は緊張からか、両チームともシュートが決まらない。初めに流れをつかんだのは新居浜商業。#8、#15を中心に、バランスよく攻め、4-11とリードする。対する済美は、#10、#18の鋭いドライブインから得点を重ね、逆転に成功。23-15と済美がリードし、第1ピリオドが終わる。

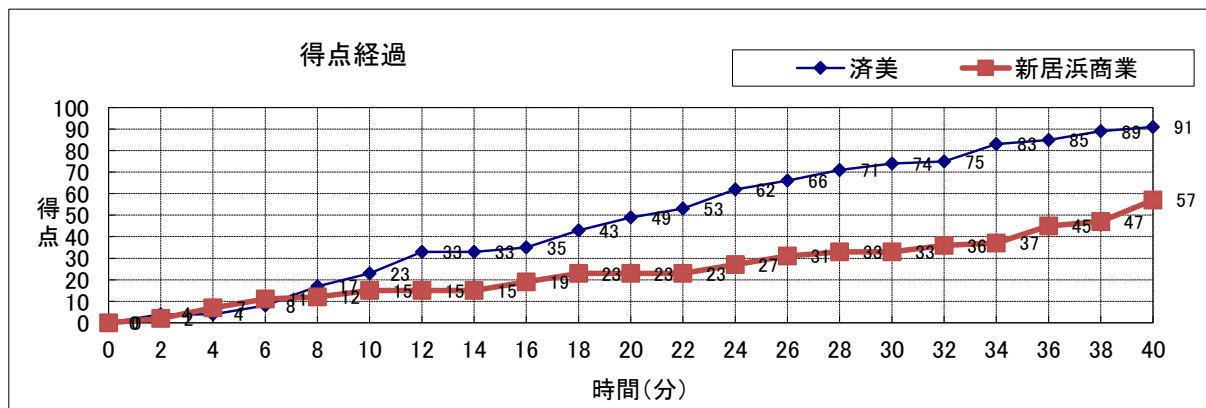
第2ピリオドの序盤、新居浜商業は積極的にシュートを狙うも、リングに嫌われ、4分間得点することができない。一方、済美は立て続けにシュートを決め、33-15とリードを広げる。さらに、#10の速攻が連続で決まり、49-23で前半終了。

第3ピリオド、新居浜商業は#15を中心にオフェンスを組み立てるも、シュートが決まらず、追いつけることができない。済美は、#18のドライブインからコンビネーションよく攻め、リードをさらに広げる。第3ピリオドが終わって、74-33で済美がリードを広げる。

第4ピリオド、済美は最後までリズムを崩さず、得点を重ねる。新居浜商業は粘り強く攻めるも、点差を縮めることができず、91-57で済美が勝利し、決勝進出を決めた。

担当者: 青野 善和(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成30年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Aコート

試合区分: No. 27 男子 準決勝

期 日: 2019(H31)年1月27日(日)

主審: 池田 隼人

開始時間: 11:10

第1副審: 菊池 哲也

終了時間: 12:40

第2副審: 永井 聖太

<p>新田 (中予)</p>	<p>○ 79</p>	<p>24 — 4 12 — 11 24 — 6 19 — 12 — — —</p>	<p>● 33</p>	<p>松山中央 (中予)</p>
--------------------	-----------------	--	-----------------	----------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0		真鍋 歩夢	2	0	1	0	1
1		永山 哉夢	0	0	0	0	0
2	*	栗林 大貴	18	2	6	0	1
7	*	正岡 侑真	4	0	2	0	2
9		一色 大和	0	0	0	0	2
10		鶴岡 貴浩	4	0	2	0	2
13	*	中川 拓人	13	0	6	1	0
14		片岡慎之介	5	0	2	1	0
16		吉田 雄登	2	0	1	0	0
22		平 凌輝	2	0	1	0	1
23	*	岡田 勇輝	3	1	0	0	2
32		水本連太郎	11	1	4	0	2
33		井上 直也	7	1	2	0	2
34		田中 優作	4	0	2	0	2
35	*	上野 大翔	4	0	2	0	3
HC 玉井 剛 / TEAM							-
合計			79	5	31	2	20

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	二宮 望	3	0	1	1	1
5		加藤 篤詞	0	0	0	0	2
6		後藤 亮磨	-	-	-	-	-
7		中田陵太郎	-	-	-	-	-
8		大角 涼介	3	0	0	3	2
9		砂川 友希	4	0	0	4	0
10	*	高尾 康平	0	0	0	0	1
11		岩本 敦士	-	-	-	-	-
12		村上 大悟	0	0	0	0	0
13	*	黒田壮一郎	2	0	1	0	1
14		三好 優翔	-	-	-	-	-
15	*	田中 大誠	15	3	3	0	0
16	*	三輪 優雅	6	0	3	0	2
17		宮本 蓮	-	-	-	-	-
18		西岡 恵暉	0	0	0	0	3
HC 對尾 圭三 / TEAM							-
合計			33	3	8	8	12

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル

第1ピリオド、両チームともにマンツーマンディフェンスでスタート。新田は#13、#7のドライブインを起点に得点を重ねる。松山中央はオールコートマンツーマンで逆襲を試みるがミスが続き加点できない。その後も新田はオールコートマンツーマンでボールを奪い加点し、24-4で新田リードで終了。

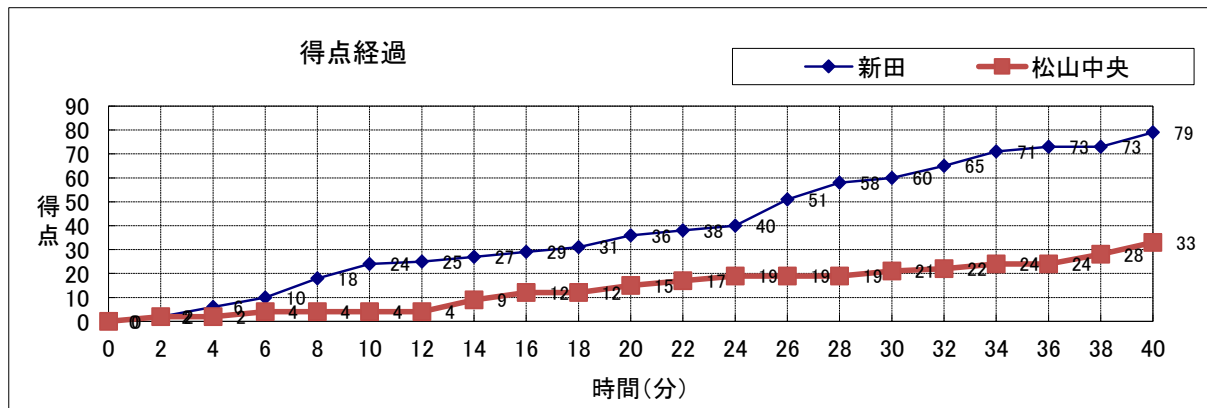
第2ピリオド、序盤両チームともにミスが続き得点が停滞する。松山中央高校は#15がドライブインや3Pで連続得点する。新田はゾーンプレスディフェンスからインターセプトを狙いチャンスを掴むがゴールに嫌われ加点できない。36-15終始新田がリードし前半が終了した。

第3ピリオド、松山中央は粘りのある新田のディフェンスを切り崩せず苦しむ。一方、新田は速いバス回しからシュートに持ち込み加点する。その後、松山中央は果敢にボールを奪いに行くがシュートに持ち込めず点差を埋めることができない。60-21新田リードで終了。

第4ピリオド、松山中央はゾーンディフェンスで臨むが、自分たちのリズムが掴めず苦しい展開となる。一方、新田は#32、#33が機動力となりプレスディフェンスから仕掛け得点を伸ばし、79-31で試合終了。新田が決勝に駒を進めた。

担当者: 松本 照子(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成30年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Bコート

試合区分: No. 28 男子 準決勝

期 日: 2019(H31)年1月27日(日)

主審: 二宮 光司

開始時間: 11:10

第1副審: 川村 貴昭

終了時間: 12:40

第2副審: 木村 晃伸

<p>松山工業</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>78</p>	<p>22 — 6</p> <p>25 — 8</p> <p>11 — 25</p> <p>20 — 18</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>57</p>	<p>松山北</p> <p>(中予)</p>
--------------------------------	---------------------------	--	---------------------------	-------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	川村 宗之	11	3	1	0	3
5		横田 海翔	0	0	0	0	1
6		岡崎 蓮	15	0	7	1	3
7	*	武内 理貴	7	1	2	0	0
8	*	永井 敦士	10	1	3	1	0
9		今村 駿介	0	0	0	0	1
10		宮岡 凌	0	0	0	0	0
11		恒岡 倭	—	—	—	—	—
12		濱田 朋樹	0	0	0	0	0
13	*	越智 隼平	13	3	2	0	1
14		柳井 一真	8	2	1	0	1
15	*	佐竹 莞多	4	0	2	0	2
16		小森 竜太郎	0	0	0	0	2
17		金田 俊介	4	0	2	0	2
18	*	二宮 叶斗	6	0	3	0	5
HC 池松 健彦 / TEAM							—
合計			78	10	23	2	21

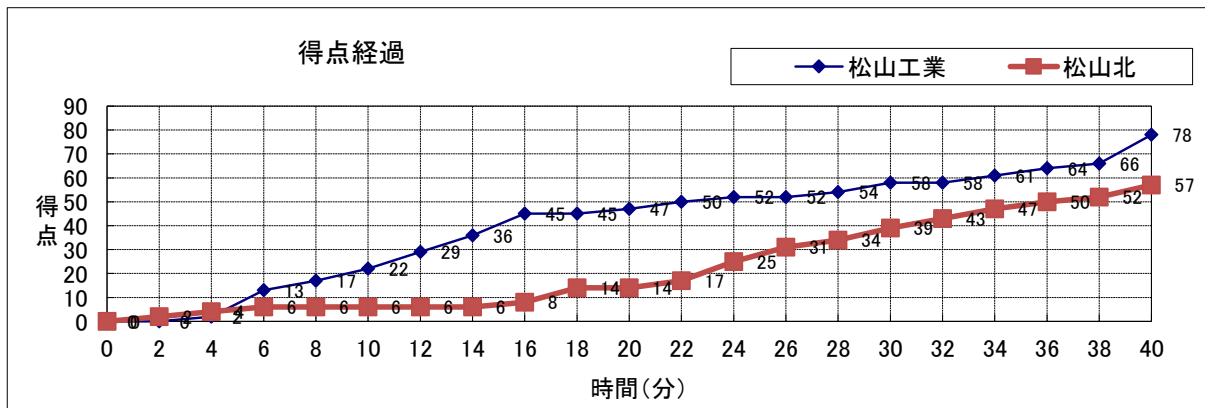
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	池田 憲昭	4	0	1	2	4
5	*	渡部 源詞	15	0	7	1	2
6	*	宇和 樹	9	0	4	1	1
7	*	大原 空	3	0	1	1	0
8	*	三好 真生	6	0	3	0	3
9		玉井 拓海	0	0	0	0	0
10		水野 堅斗	—	—	—	—	—
11		音羽 冬偉	—	—	—	—	—
12		泉 雅也	—	—	—	—	—
13		富岡虎太郎	—	—	—	—	—
14		高木 翔真	13	0	6	1	1
15		山内 一進	4	0	1	2	0
16		田房 航	0	0	0	0	0
17		塩飽 竜人	0	0	0	0	1
18		三好 隼矢	3	1	0	0	0
HC 竹宮 和輝 / TEAM							—
合計			57	1	23	8	12

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、松山工業はオールコートマンツーマンディフェンス、松山北はハーフコートマンツーマンディフェンスでスタートする。序盤、松山北#5のジャンプシュートが連続で決まり、流れを掴む。対する松山工業は、パスミスやファールが立て続けに起こり、開始1分30秒でタイムアウト。その後、#15の高さを生かしたリバウンドやシュートブロックにより、流れを引き寄せることに成功。#13、#14の3Pが連続で決まり逆転し、リードを広げる。第1ピリオドは、22-6で松山工業がリードする。
第2ピリオド、松山工業はハーフコートマンツーマンディフェンスに切り替える。松山北はドライブインからシュートを狙うも、リングに嫌われ得点できない時間帯が続く。松山工業は、インサイドを中心にオフェンスを展開し、交代で入った#8が連続で得点を挙げる。そのまま得点を重ね、前半を47-14で折り返す。
第3ピリオド、松山北は#6を中心にインサイドのディフェンスを固める。松山工業は、攻めあぐねる展開が続く、前半のように得点を重ねることができない。松山北は、#6、#8が立て続けに連攻を決め、点差を縮める。第3ピリオドは58-39で終わり、松山北が追い上げを見せる。
第4ピリオド開始直後、松山北は速攻を連続で決め、58-45と13点差まで追い上げるも、これ以上点差を縮めることができなかった。結局、78-57で松山工業が勝利し、決勝進出を決めた。

担当者: 青野 善和(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成30年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Aコート

試合区分: No. 29 女子 決勝

期 日: 2019(H31)年1月27日(日)

主審: 金谷 純代

開始時間: 12:50

第1副審: 山田 佳奈

終了時間: 14:20

第2副審: 高橋 瑞紀

聖カタリナ学園 (中予)	○	19	—	23	●	済美 (中予)
		22	—	21		
		27	—	18		
		19	—	18		
		—	—	—		
		—	—	—		
87		80				

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		池松 美波	—	—	—	—	—
5	*	森 美月	21	3	3	6	3
6	*	小柳 亜結	20	0	9	2	3
7		谷 月音	14	0	5	4	3
8	*	中村 理瑚	6	2	0	0	4
9		峯下 琴羽	—	—	—	—	—
10	*	西村 春佳	7	0	3	1	1
11	*	松岡 歩菜	19	0	8	3	2
12		齋藤 瑚夏	0	0	0	0	0
13		片松 茉優	—	—	—	—	—
14		藤井 花歩	—	—	—	—	—
15		西山 侑里	—	—	—	—	—
16		村上 爽蘭	—	—	—	—	—
HC		後藤 良太 / TEAM					—
		合計	87	5	28	16	16

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	三原 愛莉	39	8	5	5	4
5	*	岡崎 芙蓉	1	0	0	1	4
6	*	田中 莉央	3	0	1	1	3
7		上野 歩生	—	—	—	—	—
8		水元 こなつ	2	0	1	0	2
9		川原 美羽	—	—	—	—	—
10	*	松本 みずき	32	1	13	3	2
11		秦 優希	—	—	—	—	—
12		中村 結路	—	—	—	—	—
13		常葉 萌々香	—	—	—	—	—
14		山口 愛	—	—	—	—	—
15		高田 稜	—	—	—	—	—
16		常谷 鯉音	—	—	—	—	—
17		加藤 安結	—	—	—	—	—
18	*	三原 梨央	3	0	1	1	4
HC		中川 香一郎 / TEAM					—
		合計	80	9	21	11	19

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。聖力は#10のインサイドで加点する。対する済美は#4、#10のドライブインや3Pで加点する。聖力はゾーンディフェンスに切り替えリズムを引き寄せようとするが、19-23済美のリードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド、聖力は#11のインサイド、#5のドライブインで開始2分で同点とする。済美は激しいディフェンスからミス誘発し、#10を中心に加点する。聖力は追いつきたいが、ミスが続く連続失点し、41-44済美のリードで前半終了。

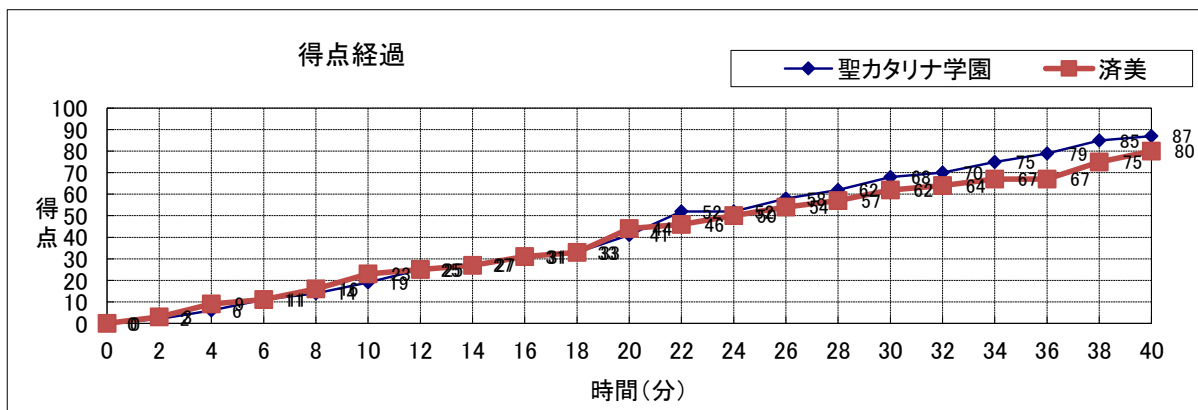
第3ピリオド、聖力は開始直後、#6のインサイド、#5の3Pなどで逆転に成功する。対する済美は#10の1対1で加点し一歩も譲らない。聖力は高さを生かした#7、#11のバスケットカウントなどで加点し、68-62聖力のリードで第3ピリオド終了。

第4ピリオド、聖力はオフェンスリバウンドから加点する。追いかける済美は#10の1対1、#4の3Pで食らいつく。開始5分、聖力がリードを10点としたところで、済美はたまたまタイムアウト。済美は#4、#10で加点するが、聖力は着実にフリースローを決め、リードを守り、87-80聖力が優勝を決めた。

決勝戦にふさわしい、白熱した試合であり、両チームの健闘を称えたい。

担当者: 中島 公子(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成30年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Bコート

試合区分: No. 31 女子 3位決定戦

期 日: 2019(H31)年1月27日(日)

主審: 前田 周二

開始時間: 12:50

第1副審: 岩井 仁志

終了時間: 14:20

第2副審: 小笠原 淳

新居浜商業 (東予)	○ 93	16	—	18	● 75	大洲 (南予)
		14	—	16		
		32	—	17		
		31	—	24		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	高橋 愛実	12	2	3	0	2
5		信岡 舞	—	—	—	—	—
6	*	横内 来美	16	4	2	0	1
7	*	村上 真佳	29	1	10	6	5
8	*	森實 優芽	14	4	1	0	3
13		宮崎 千乃	4	0	2	0	3
14		伊藤 穂香	—	—	—	—	—
15	*	重松 歩沙	18	0	7	4	4
HC 窪田 夕子 / TEAM							—
合計			93	11	25	10	18

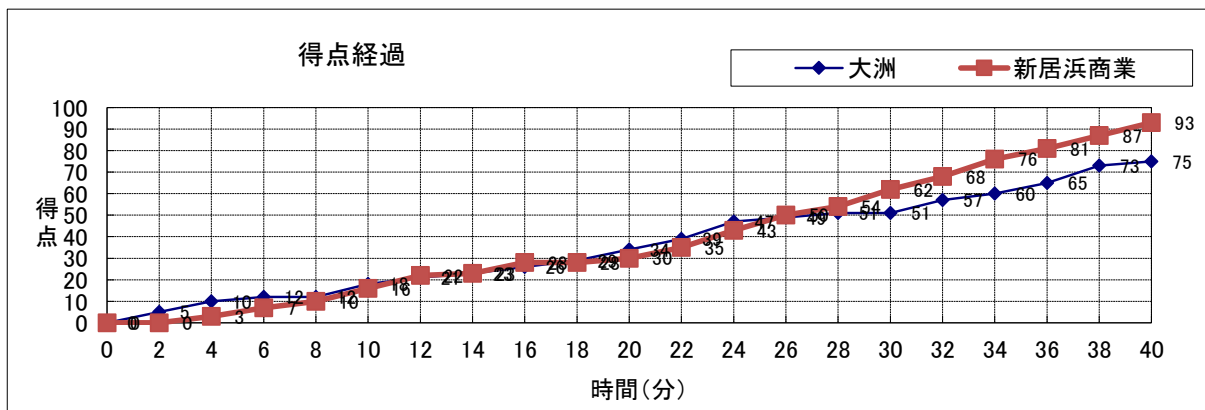
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	宇田 莉子	13	3	2	0	5
5		森岡 莉子	—	—	—	—	—
6	*	大政 汐里	25	4	4	5	3
7	*	袖岡 美悠	12	0	5	2	4
8	*	山口 翔蓮	4	0	1	2	2
9		岡田 菜月	—	—	—	—	—
10		谷宮 麻緒	—	—	—	—	—
11		富永 里奈	—	—	—	—	—
12		松浦 愛子	10	0	4	2	3
13	*	上岡 綾夏	11	0	5	1	0
14		矢野 好看	—	—	—	—	—
15		宇都宮 翠	—	—	—	—	—
HC 濱田 直義 / TEAM							—
合計			75	7	21	12	17

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、大洲はゾーンディフェンス、新居浜商業はマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、大洲は#4、#6を中心に得点を重ね、たまたらず新居浜商業はタイムアウト。タイムアウト後、新居浜商業は#7、#8の外角のシュートが入りだすが、18-16で大洲リードで終了。
 第2ピリオド、大洲#4、#6の3Pで得点を重ねる。対する新居浜商業も外角のシュートを落とさず、両チーム一進一退の攻防が続き、34-30で大洲のリードで前半を折り返す。
 第3ピリオド、開始6分、新居浜商業の#15のリング下シュートが決まり、初めて逆転する。大洲はタイムアウトで流れを変えようとするが、ミスが続き、51-62で新居浜商業がリードする。
 第4ピリオド、大洲は序盤からゾーンプレスを仕掛ける。新居浜商業は#7のドライブインや#6の3Pで一気に点差を離す。大洲は#4、#13が起点となって対抗するが、点差は縮まらず、75-93で新居浜商業が勝利した。
 両チームとも最後まで戦い抜いた好ゲームであり、健闘を称えたい。

担当者: 神野 一郎(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成30年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Aコート

試合区分: No. 30 男子 決勝

期 日: 2019(H31)年1月27日(日)

主審: 中井 将基

開始時間: 14:30

第1副審: 二宮 光司

終了時間: 16:00

第2副審: 川村 貴昭

<p>新田</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>71</p>	<p>13 — 8</p> <p>15 — 19</p> <p>18 — 16</p> <p>25 — 15</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>58</p>	<p>松山工業</p> <p>(中予)</p>
------------------------------	---------------------------	---	---------------------------	--------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0		真鍋 歩夢	-	-	-	-	-
1		永山 哉夢	-	-	-	-	-
2	*	栗林 大貴	11	1	3	2	1
7	*	正岡 侑真	8	0	4	0	2
9		一色 大和	-	-	-	-	-
10		鶴岡 貴浩	-	-	-	-	-
13	*	中川 拓人	22	3	5	3	3
14		片岡慎之介	2	0	1	0	0
16		吉田 雄登	0	0	0	0	0
22		平 凌輝	-	-	-	-	-
23	*	岡田 勇輝	14	2	2	4	3
32		水本連太郎	-	-	-	-	-
33		井上 直也	0	0	0	0	0
34		田中 優作	-	-	-	-	-
35	*	上野 大翔	14	0	6	2	1
HC		玉井 剛 / TEAM					-
		合計	71	6	21	11	10

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	川村 宗之	9	1	3	0	4
5		横田 海翔	-	-	-	-	-
6		岡崎 蓮	2	0	1	0	4
7	*	武内 理貴	17	1	7	0	3
8		永井 敦士	0	0	0	0	0
9		今村 駿介	-	-	-	-	-
10		宮岡 凌	-	-	-	-	-
11		恒岡 倭	-	-	-	-	-
12		濱田 朋樹	-	-	-	-	-
13	*	越智 隼平	11	1	4	0	1
14		柳井 一真	-	-	-	-	-
15	*	佐竹 莞多	6	0	2	2	4
16		小森竜太郎	-	-	-	-	-
17		金田 俊介	-	-	-	-	-
18	*	二宮 叶斗	13	0	6	1	1
HC		池松 健彦 / TEAM					-
		合計	58	3	23	3	17

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。新田は早いパス回しから#13の3Pや#35のカットインで加点する。対する松工は#7のミドルシュートで加点する。新田が速攻から連続得点したところで松工がタイムアウトを取り、ゾーンディフェンスに切り替える。一進一退の攻防が続き、13-8新田リードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド開始直後、松工#13がミドルシュートで連続得点する。新田はゾーンディフェンスに変更するが、松工#4が3Pを決めて逆転。その直後、新田はターンオーバーから#2が加点し再び逆転する。その後、互いにボーナスショットなどで加点していき、最後は松工#18がブザービートを決め、28-27新田リードで前半終了。

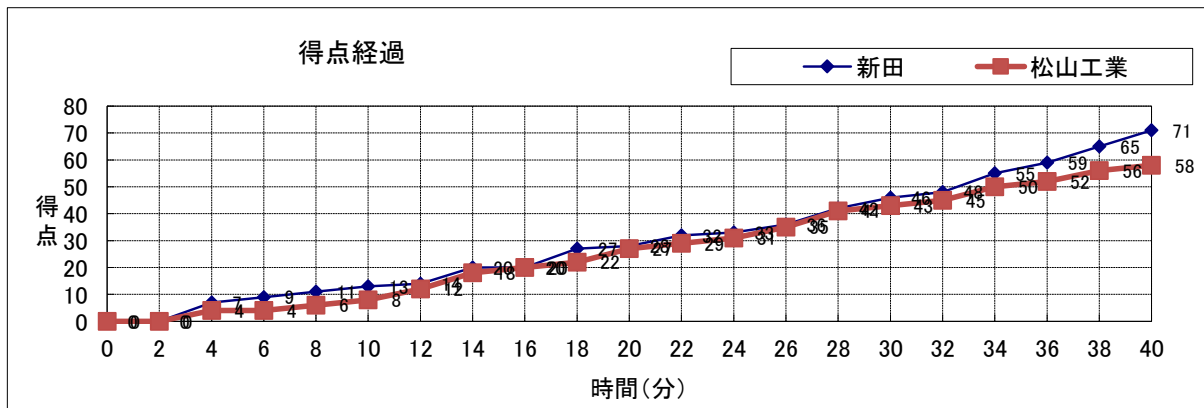
第3ピリオド、新田はスローインから相手の裏を狙って加点に成功する。対する松工は#4や#7のドライブインなどで加点していき、リードを許さない。新田は#35のインサイドや#7のドライブインでしっかりと加点していき、点差を戻したところで松工がタイムアウト。互いに一歩も譲らない展開が続き、46-43新田リードで第3ピリオド終了。

第4ピリオド開始直後、松工#7がミドルシュートで加点すると、すかさず新田#13が同じくミドルシュートで加点する。開始3分、新田#23が3Pを決めて6点差としたところで松工がタイムアウトを取る。その後、松工は#7の3Pなどで応戦するが、流れを掴んだ新田は#13の3Pなどで徐々にリードを広げていき、71-58で新田が優勝を決めた。

決勝戦にふさわしい白熱した試合であり、両チームの四国大会での健闘を祈りたい。

担当者: 永井 瑞樹(愛媛県高体連)

愛媛県高体連



大会名称: 平成30年度
愛媛県高等学校バスケットボール新人大会

開催場所: 宇和島市総合体育館 Bコート

試合区分: No. 32 男子 3位決定戦

期 日: 2019(H31)年1月27日(日)

主審: 池田 隼人

開始時間: 14:30

第1副審: 菊池 哲也

終了時間: 16:00

第2副審: 木村 晃伸

<p>松山北</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>60</p>	16 — 13	<p>●</p> <p>51</p>	<p>松山中央</p> <p>(中予)</p>
		8 — 10		
		17 — 14		
		19 — 14		
		— —		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	池田 憲昭	10	0	4	2	0
5	*	渡部 源詞	13	0	6	1	0
6	*	宇和 樹	13	0	6	1	0
7	*	大原 空	3	1	0	0	0
8	*	三好 真生	9	0	4	1	0
9		玉井 拓海	-	-	-	-	-
10		水野 堅斗	-	-	-	-	-
11		音羽 冬偉	-	-	-	-	-
12		泉 雅也	-	-	-	-	-
13		富岡虎太郎	-	-	-	-	-
14		高木 翔真	12	0	4	4	0
15		山内 一進	-	-	-	-	-
16		田房 航	-	-	-	-	-
17		塩飽 竜人	-	-	-	-	-
18		三好 隼矢	-	-	-	-	-
HC		竹宮 和輝 / TEAM	-	-	-	-	-
合計			60	1	24	9	0

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	二宮 望	2	0	1	0	0
5		加藤 篤詞	-	-	-	-	-
6		後藤 亮磨	-	-	-	-	-
7		中田陵太郎	-	-	-	-	-
8		大角 涼介	8	0	3	2	1
9		砂川 友希	1	0	0	1	2
10	*	高尾 康平	5	0	2	1	2
11		岩本 敦士	-	-	-	-	-
12		村上 大悟	2	0	1	0	0
13	*	黒田壮一郎	2	0	1	0	2
14		三好 優翔	-	-	-	-	-
15	*	田中 大誠	8	2	1	0	2
16	*	三輪 優雅	8	0	4	0	5
17		宮本 蓮	-	-	-	-	-
18		西岡 恵暉	15	1	5	2	3
HC		對尾 圭三 / TEAM	-	-	-	-	-
合計			51	3	18	6	17

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、松山北はマンツーマンディフェンス、松山中央はオールコートのゾーンプレスでスタートする。#10のドライブインで松山中央が先制するが、松山北も#6の2Pですぐに追いつく。#5の2Pなどで順調に加点する松山北に対し、松山中央は松山北の厳しいディフェンスになかなか得点できない時間が続くが、チーム全員で粘り強くオフェンスリバウンドにからみ対抗する。結局13-16リードで終了する。

第2ピリオド、松山中央のゾーンディフェンスに対してアウトサイドのシュートが決まらず、4分間無得点。その間、松山中央#8、#18の2Pで加点し、23-24松山北がリードで前半が終了する。

第3ピリオドも一進一退の攻防が続くなか、松山北#6の速攻、ステップインが連続で決まり試合の流れを掴みかけるが、松山中央も#15の3Pなどで対抗し37-41松山北がリードで終了する。

第4ピリオド終盤まで一進一退の攻防が続く中、松山北#5のスティールからの速攻、#14のバスケットカウントなどが決まり松山北が突き放す。松山中央も粘りを見せるが、51-60で松山北が勝利を収めた。

担当者: 上田 孝之(愛媛県高体連)

愛媛県高体連

